



令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」


事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【宮城県・仙台市】

学校名【仙台市立秋保中学校】

1 実践テーマ	①・II・III・④・⑤(複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	対象学年：全学年(1年生24人, 2年生17人, 3年生20人) 保護者：新型コロナウイルス感染症対策のため, 参観なし
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名【総合的な学習の時間】 ② 行事名 8月28日【文化発表会】 9月24日【オリンピックによるオンライン講演会】 12月10日【民族歌舞団ほうねん座による演奏鑑賞会】
4 目標 (ねらい)	【オリンピックによるオンライン講演会】 ●オリンピックによる講演を通して, 本物に触れる貴重な機会とする。 ●スポーツへの興味・関心を高め, スポーツがもつ価値への理解を深める。 【民族歌舞団ほうねん座による演奏鑑賞】 ●地元のプロの演奏家による伝統芸能を鑑賞し, 地元地域への愛着と伝統文化を継承する意識を高める。
5 取組内容	<p>【文化発表会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度も新型コロナウイルス感染症対策として, 篠笛と太鼓の演奏風景を事前に録画し, 文化発表会当日映像を流した。  <p>【オリンピックによるオンライン講演会】</p> <ul style="list-style-type: none"> フェンシングの千田健太選手による対面形式の講演会を予定していたが, 8月に出された緊急事態宣言が発令されたことにより, 急遽オンラインに変更して実施した。 

	<p>【民族歌舞団ほうねん座による演奏鑑賞会】</p> <ul style="list-style-type: none"> プロの演奏を鑑賞後、生徒とほうねん座とのコラボ演奏を実施した。 
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県出身のオリンピックを講師による講演を通して、オリンピック及び宮城県に関する興味関心を高めることができた。 新型コロナウイルスの影響により、オリンピックの講演会はオンラインによる開催となったが、オリンピックと対話することができ、貴重な経験となった。 秋保に伝わる伝統芸能について興味を持ち、継承していこうとする意識が高まった。 10月1日、地域の乗り合いタクシーの出発式で太鼓演奏を披露した。昨年度も出発式で太鼓演奏を披露しニュースで報道もされた。
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> オリンピックによる講演会では、新型コロナウイルス感染症対策として、Google Meet を使用し、オンラインでの講演会に切り替えた。 ほうねん座による演奏鑑賞会では、ほうねん座と合同演奏する場面を設定することで、日本の伝統芸能を、身近に感じることができた。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現在、秋保中学校には太鼓が3台しかなく、近隣の学校から確保するのが困難である。 篠笛の管理が繊細であるため、秋保町にある笛工房で管理している。 今後、ほうねん座による太鼓と篠笛の指導を継続するためには、謝金等の予算を確保する必要がある。 演奏は大音量になるため、近隣住民のご理解とご協力が必要である。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの感染状況が落ち着けば、太鼓と篠笛の演奏を文化発表会や、地域の行事などで発表する。